別紙1

認証可能品目一覧表

様　※地域慣行レベルから3割減が可能な品目に〇をつけてください。

品目名	作型（主な収穫期間）	地域慣行レベル		申請希望の品目に「〇」を記入してください。
		節減対象農薬成分使用回数	化学肥料使用量（化学肥料由来の窒素成分量　kg/10a）	
水稲　極早生品種	８～９月	20	8.5	
水稲　上記以外の品種	10～12月	20	8.5	
麦類	５～６月	8	11	
小麦　麺用	５～６月	8	15	
小麦　醸造用（醤油等）	５～６月	8	17	
普通大豆	10～11月	11	6	
黒大豆	11～12月	16	8	
小豆	10～12月	10	6	
アスパラガス	４～10月	30	58	
いちご	12～６月	59	26	
いちじく	７～11月	36	25	
温州みかん	12～１月	23	16	
枝豆	６～10月	14	9	
かき	10～11月	28	16	
かぶ	周年	10	26	
かぼちゃ	７～９月	14	20	
カリフラワー	10～２月	13	35	
かんしょ	８～11月	4	5	
キャベツ	10～７月	25	47	
きゅうり	５～11月	38	67	
こまつな　施設	周年	11	22	
こまつな　露地	周年	11	31	
さといも	９～12月	7	16	
さやいんげん	６～７月、９～10月	6	24	
さやえんどう	11～６月	6	13	
しゅんぎく	周年	12	26	
しろな　施設	周年	11	22	
しろな　露地	周年	11	31	
すいか	７～９月	20	23	
そば	10～11月	2	5	
だいこん	周年	26	31	
たまねぎ	４～７月	39	36	
茶	５～10月	16	55	
チンゲンサイ 施設	周年	16	22	
チンゲンサイ 露地	周年	16	32	

品目名	作型 （主な収穫期間）	地域慣行レベル		申請希望の品目に「〇」を記入してください。
		節減対象農薬成分使用回数	化学肥料使用量（化学肥料由来の窒素成分量　kg/10a）	
トマト	周年	35	30	
トマト　　長段取り （11段以上、かつ栽培期間180日以上）	３～９月	48	48	
なし	８～９月	51	26	
なす	５～11月	35	83	
にんじん	周年	20	28	
ねぎ【青ねぎ（葉ねぎ）】	周年	29	32	
ねぎ【白ねぎ（根深ねぎ）】	９～３月	29	51	
はくさい	10～６月	22	49	
ばれいしょ	５～７月、10～11月	14	26	
ピーマン	５～12月	33	58	
ぶどう	７～10月	34	23	
ブロッコリー	10～６月	20	44	
ほうれんそう　施設	周年	14	26	
ほうれんそう　露地	10～６月	14	44	
まくわうり	７～８月	18	16	
みずな　　施設	周年	12	22	
みずな　　露地	周年	12	31	
ミニトマト	５～11月	35	30	
メロン	７～11月	20	17	
やまのいも	10月	18	38	
レタス（非結球含む）	10～５月	17	40	
にら	４～11月	6	13	
ししとう	７～11月	13	25.2	
とうがらし類（ししとうを除く）	７～11月	9	25.2	
オクラ	６月下旬～９月	15	25.2	
しょうが	10月下旬	12	35	
スイートコーン	７～８月	9	15.4	
にんにく	６月上旬	18	19.6	
未成熟そらまめ	５～６月	9	9.8	
ズッキーニ	７～８月	8	25.2	
くり	９～10月	8	17.3	
もも	９～10月	29	5.3	
わさびな　　施設	周年	9	21.6	
わさびな　　露地	周年	9	30.4	
わけぎ	３～４月、10～12月	17	32	
ごま	10月	4	12.6	
サンショウ	５～６月	6	3.2	

品目名	作型 （主な収穫期間）	地域慣行レベル		申請希望の品目に「〇」を記入してください。
		節減対象農薬成分使用回数	化学肥料使用量（化学肥料由来の窒素成分量　kg/10a）	
バジル	６～10月	18	48	
モロヘイヤ	５～11月	18	37.3	
にがうり	５～10月	16	31.5	
子持たかな	12～３月	6	28	
空心菜	６～12月	6	25.6	
なばな	12～３月	6	25.6	
ブルーベリー	６～８月	6	8.2	
パセリ	周年	8	22.2	